

## 水谷 規男

高等司法研究科・教授

### 【研究】

授業と管理運営業務に時間を割かなければならなかったため、研究活動は低調にならざるを得なかった。ただし、科学研究費による研究活動(基盤(b)の研究分担及び基盤(c)の単独研究)については、ほぼ計画通りの調査研究を実施することができた。

### 【教育】

高等司法研究科では、刑事訴訟法基礎、刑事訴訟法応用を担当し、刑事法総合演習、連携講義(刑事証拠法演習)、少年法、模擬裁判(刑事)、裁判実務基礎(刑事)、法曹倫理の一部を担当した。法学部では、犯罪者処遇法、法政基礎セミナーを、全学共通教育では、基礎セミナー(裁判員裁判を考える)を開講した。

### 【管理運営】

学務担当副研究科長として研究科の教務、入試、学生支援を統括した。また、平成31年度から5年間の計画を提案することになった法科大学院加算プログラムの申請書作成に当たっては法曹コース設置予定の法学部との連携や修了生の進路の多様化に向けた取組について方向性を示すことができた。

### 【社会貢献】

学会活動としては、日本刑法学会理事、比較法学会理事を務め、学会運営の一端を担った。また、日本学術会議連携会員を務めた。